

町民一人あたりに
使われたお金(一般会計)

63万495円

(平成28年3月末人口 16,889人で計算)

基金残高(一般会計)

54億2,882万円

地方債借入金残高
(一般会計)

110億5,237万円

決算の概要のくわしいことについては町の
ホームページで見ることができます。

<http://www.daisen.jp/p/1/10/1/48/3/1/5/>

◆問い合わせ先

総務課 ☎0859-54-5201

主な財政指標等について

指標名	平成27年度算定結果
実質赤字比率	—
連結実質赤字比率	—
実質公債費比率	9.0 (前年比 ▲1.8)
将来負担比率	—
資金不足比率	全会計なし

●実質赤字比率

普通会計の赤字を表す比率

※普通会計…一般会計、土地取得特別会計、住宅新築資金等貸付事業特別会計、開拓専用水道事業特別会計

●連結実質赤字比率

普通会計と病院や下水道事業などの公営事業会計の全会計の赤字・資金不足を表す比率

●実質公債費比率

普通会計や公営事業会計、一部事務組合などの会計の借入金返済の額を表す比率

●将来負担比率

普通会計や公営事業会計、一部事務組合、地方公社などの会計が今後負担する負債の額を表す比率。

●資金不足比率

公営企業会計(水道、病院、簡易水道など)の事業規模に対する資金不足額の割合。

【平成27年度決算】

地方消費税交付金(社会保障財源化分)を充てた社会保障施策に要する経費について

消費税8%への引き上げに伴う地方消費税交付金の増収分については、社会保障施策(地方単独事業)に要する経費に充てるものとされています。平成27年度大山町一般会計決算における社会保障施策関連経費への充当状況については、次のとおりとなります。

◆地方消費税交付金のうち、社会保障財源化分決算額

138,623千円

(単位 千円)

事業名	27年度 決算額	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		県支出金	町債	その他	地方消費税交付金	その他
社会福祉費	99,208	40,415	0	10,911	47,000	882
特別医療給付事業	91,777	40,415		10,911	40,000	451
障害者医療費等助成事業	7,431				7,000	431
老人福祉費	28,554	0	0	3,416	19,623	5,515
老人施設入所措置事業	28,554			3,416	19,623	5,515
保健衛生費	79,208	1,296	0	3,532	72,000	2,380
予防接種事業	42,948	23			42,000	925
健康づくり推進事業	24,374	1,273		3,532	19,000	569
母子保健事業	11,886				11,000	886